

2025

ぶうげん
びりあ

No.375

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

運動会を終えて

後期課程副校長 山口 優



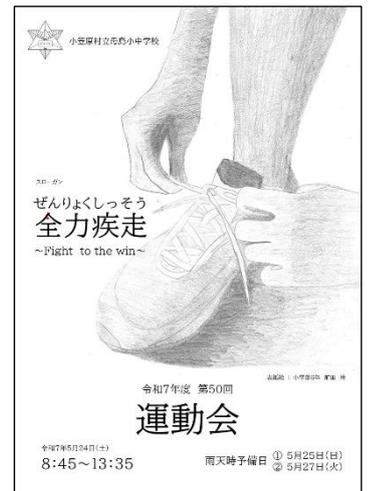
昨年度もこのタイミングで巻頭言を書かせていただきました。その文末には「さあ、来年度は記念すべき第50回大会。どんなドラマが生まれるのか。母島が一体となって盛り上がる様子が今から楽しみです。」と書きました。さて、今年の記念すべき第50回大会が終わって、皆さんの心の中にはどのような思い出が残ったでしょうか。

今年のスローガンは『全力疾走 ～Fight to the win(勝つために戦う)～』でした。運動会は赤・白に分かれて行うので『勝つ』となると、どうしても『相手に勝つ』と考えがちです。確かにそれも大切な心構えだと思います。相手(ライバル)がいるから真剣になれるし、勝ちもわかりやすいので喜びやすいのも確かだと思います。では、負けた側には何も残らないのか。。。ここ最近メジャーリーグで活躍しているシカゴカブスの鈴木誠也選手が以下の言葉を言っていました。

『確かに相手投手が毎回のように変わるから、その投手に勝とうという思いが以前は強かった。でもそんなときは、自分自身に集中ができなくて、結局良い成績が残せなかった。考え方を改めて、自分自身を見つめるようにした。相手がどうのこうのではなくて、自分自身のスイングができれば打球は飛ぶはず。相手に左右されない自分自身をつくり上げることに時間を使った。そうすると不思議と成績が上がってきた。結局、勝負するのは相手じゃなくて、自分自身だったんです。』

短距離走を走れば、相手がいるから見た目的には『勝ち』『負け』がはっきりするかもしれませんが、でも、見た目的に負けた側はベストタイムで、勝った側は納得いかないタイムだったとしたらどちらが満足しているのか。。。。

そんなことも頭によぎりながら迎えた第50回運動会。『私は何を心配していたのだろう。。。』終わって私自身が感じた気持ちです。相手に勝つことを意識しながらも、それを超えて味方を応援する姿。相手チームに対して心から拍手を送る姿。赤・白関係なくみんなで演技を真剣に行う姿。どれをとっても、真剣に相手に勝とうと勝負しながらも、1人1人が自己のベストを尽くしている姿がそこにはありました。確かに勝った色、負けた色があつたかもしれない。でもそんなことは関係なく1人1人に思い出に残る「第50回」運動会だったと思います。さあ、来年度は記念すべき第51回大会。どんなドラマが生まれるのか。母島が一体となって盛り上がる様子が今から楽しみです。



50回目を数える母島小中学校の運動会が5月24日（土）に開催されました。

ご覧いただいたとおり、児童・生徒をはじめ、保育園児や保護者の方々・地域の方々・教職員と全力で頑張りました。最上級生として小学部6年生と中学部3年生は、期待以上に圧倒的な力を見せてくれました。この日に至るまでのチームワークの良さや密度の濃い練習の仕方、運動会にかかる熱意はさすが上級生の姿であり、より高みを目指そうと努力を重ねる姿は、他の学年の素晴らしいお手本となってくれました。

今回の運動会に合わせ、昨年度末に発足した運動会実行委員会。運動会のスローガン決定や開閉会式の運営、一般競技の放送と新しい挑戦を始めました。もともとエネルギー溢れるメンバーです。初めてのことで粗さはあったかもしれませんが、運動会をさらにワンランク上にしてくれる可能性を見いだすことができ、とても嬉しくなりました。

練習や当日を含め、勝っても負けてもさまざまな場面で印象的な涙がありました。それまで重ねてきた努力、まさかのタイミングで起きてしまった体調不良やケガ、そして注目され、期待されるが故のプレッシャー…。運動会だからこそ、この行事に懸ける思いは相当なものだと改めて感じました。練習でうまくいっていたものが本番ではどうなるかは分からない。全児童・生徒が本気でぶつかってくるわけですから、そう簡単に成功や勝利が決まるものではありません。それでも一途に練習に取り組み、競技と向き合い、成功を目指して真剣に戦うからこそ、観ている私たちの心に迫るのだと思います。勝利や成功を手にして流す歓喜の涙にはもちろん感動しますが、私は今回それに届かず悔しさで流す涙に心を揺さぶられたような気がします。涙をぬぐい、立ち上がって、再び前に進んでいく。その力強い姿を見て、母島小中学校の来年・再来年のさらなる進化が本当に楽しみになりました。

競技や表現に一生懸命取り組む姿も印象的でしたが、お互いに練習や発表を見ながら自分とは違う視点に驚いたり、お互いを大切に思う気持ちをまっすぐに伝えたりする様子が随所に見られました。児童・生徒同士だけではなく、ご家族の方々や地域の皆様がそういった声をかけてくださるのも、母島の魅力だと感じました。運動会の準備や終わってからの片付けの手際の良さにも驚きました。係児童・生徒が自分の仕事を終えても、手薄なところに集まり当たり前のように手伝うスマートさは、母島小中学校を支えてくださるご家族の方々やいつも近くで見守ってくださる地域の皆様の背中を見ているからなのだと改めて感じました。

普段にも増して“一体感”を感じた運動会となりました。運動会を迎えるにあたって、多くの皆様のご理解・ご協力をくださったことに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



歯みがきタイムについて

担当

母島小中学校では、交流室でお弁当を食べている児童・生徒がおり、ほとんどが小学部の児童です。昼食後、歯みがきのCDを3分間流しながら、みんなで歯みがきをする「歯みがきタイム」の時間を設けています。素敵な中庭の緑の芝生を眺めながら、みんなでのんびり歯みがきができる環境は、私が今まで勤務してきた学校の中では初めてです。

食後の歯みがき習慣は、むし歯の予防だけでなく、一生を通じて歯周病の予防につながります。歯周病は口の中の問題だけでなく、糖尿病や心疾患、呼吸器疾患、認知症など全身の病気にも影響があることがわかっています。

「終わりました！」自分の好きなことをしたいので少しでも早く終わらせようとする子や「1か所20回みがかないといけないから」と言って、とても丁寧にみがいている子、今日の遊びの約束をしながらみがく子など様々です。『食事の後、歯みがきしないと・・・』中学生になっても大人になっても忘れずに一生身に付けて欲しい習慣です。



成長する力に応援

担当

今年度4月よりスクールカウンセラーとしてお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。母島は初めてですが、船を下りた時には、故郷に戻ってきたような、とても懐かしく嬉しい気持ちになりました。潮風がとても新鮮で爽やか。道路沿いの花が美しく咲き、花の道は学校まで続いています。

児童・生徒の皆さんは明るく笑顔で迎えてくれました。少人数のクラスなので、友達と協力して様々な活動を進めています。休憩時には声をかけて教えてくれます。水槽のグッピーは川にいること、グッピーは卵でなくて赤ちゃんで生まれること。前の学年で育てていたものを引き継いでいることなど。初めて聞くことが多く、感心しました。

また、小学部1年生が絵の色塗りをしている場面もありました。友達と協力し色を相談したりして塗っていました。2人ともよく頑張っている様子でした。2日後にも同じように色塗りの場面がありました。ところが、今度は前回よりもはみ出さず上手に2人ともできていました。あまりの上達の変化に驚きました。担任の先生が色塗りのコツを指導されたそうです。「すごいね。上手にできるようになったね。」と感想を伝えました。子どもの笑顔が輝いていました。子どもは日々成長していることを実感しました。



初めての勤務は4日間でしたが、子ども達の成長する姿が各教室で見られました。先生の指導のもと、児童生徒同士の話し合い活動を通して、理解を深め高め合っている場面が見られます。子どもの日々成長する姿に感銘を受けました。子ども達の成長する力を信じ、健やかな成長を願い、力を合わせできる限りの支援に努めたいと思います。

6月の生活指導

生活目標

「学習に真剣に取り組もう」

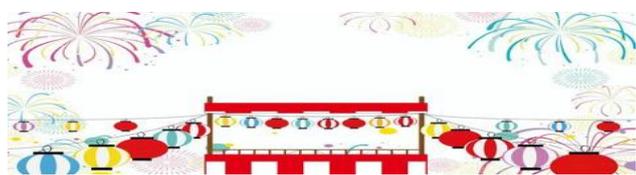
- ・苦手な教科や分からないことにも挑戦しよう。
- ・計画的に学習に取り組もう。
- ・家庭での学習を習慣にしよう。

安全指導 2日(月)

「雨の日の過ごし方」が重点指導目標です。雨が続く時期は、湿気が多く、廊下がとても滑りやすくなります。また、体育館で遊ぶことや図書室の利用が多くなります。安全に学校生活を送るための生活の仕方を考えさせ、実践させていきます。

避難訓練 2日(月)

地震が発生した場合を想定した避難訓練を各学級で行います。身近な場所の危険な箇所について考え話し合わせます。「危険探し」の活動を通して、突然の強い揺れから、瞬時に自分で命を守る判断ができることを目標に行っていきます。



水泳指導開始時期について

今年度も学校プールでの水泳指導を9月より行います。持ち物やきまりなどに関するお便りは別途配布いたしますので、ご確認ください。

6・7月には昨年度に引き続き脇浜での海活動、海上保安署の方による海の安全指導を行う方向で計画をしていますので、併せてご承知おきください。

校外での行事がたくさんあります

6月は学校行事・村行事がたくさんあります。校舎の外で行われる行事として、

- (中3) 修学旅行 6/3 ~ 6/14
 - (中2) 硫黄島洋上慰霊祭 6/14 ~ 6/16
 - (小6) 父島移動教室 6/23 ~ 6/25
 - (小3) 乳房山校外学習 6/27
 - (小1・2) 南崎校外学習 6/30
- などがあります。

また、返還祭関連の駅伝、ゲートボール、バドミントンが連続して開催されます。暑い日が続きますので、こまめな水分補給と十分な休息を心掛けたいものです。

6月の主な行事予定

日	行事	日	月	行事
1	日	16	月	【中3】振替休業日 【小】クラブ 【小2】ウミガメ学習 返還祭バドミントン大会 ~6/18
2	月	17	火	【中2】振替休業日 【小3】乳房山校外学習事前学習 SC来校 ~6/19
3	火	18	水	【小】ユネスコ集会
4	水	19	木	
5	木	20	金	【小】5年生集会
6	金	21	土	
7	土	22	日	
8	日	23	月	【小6】父島移動教室~6/25 【小】クラブ
9	月	24	火	【中】心肺蘇生法講習会 【小12】南崎レジャー講習
10	火	25	水	【中】期末考査①
11	水	26	木	【中】期末考査②
12	木	27	金	【小3】乳房山校外学習 【中】期末考査③ 【中12】進路説明会
13	金	28	土	返還祭(前夜祭)
14	土	29	日	返還祭(当夜祭)
15	日	30	月	中朝礼 【小12】南崎校外学習 【小中】委員会 【小中】面談始



学校図書室開放日

5(木)・12(木)・19(木)・26(木) 14:00~16:30